

## シグマ委員会30周年 記念行事開催される

日本原子力学会のシグマ特別専門委員会と日本原子力研究所のシグマ研究委員会は本年2月に創設30周年を迎えた。これを記念し、2月12日(金)に記念講演会と祝賀会が、富国生命ビル(東京都千代田区内幸町)で開かれた。会場の関係で、シグマ委員会全員には連絡できなかったが、百田光雄氏(初代主査・委員長)始め約110人の関係者が集まり盛会であった。

記念講演会は、16:00~17:40に富国生命ビル28階の会議室で行われた。講演会のプログラムは次のとおりである。

挨拶	朝岡 卓見(原研東海研所長)
挨拶	住田 健二(阪大、原子力学会副会長)
シグマ委員会の30年	更田 豊治郎(原研副理事長)
JENDLの使用経験	白方 敬章(日本原子力発電)
わが国における崩壊熱基準	木村 逸郎(京都大学)
自主技術の重要性	三島 良績(東京大学名誉教授)
閉会挨拶	中嶋 龍三(法政大学、シグマ委員会主査)

講演会の様子は「核データニュース」45号に掲載する予定である。引き続き、祝賀会が、18:00~20:00に1階のレストランで開かれ盛会のうちに記念行事が終了した。



講演する三島氏